

IPCCでの貴重な経験とその後

元 機械B部門 生活機器 猪早 逸郎

平成12年3月にIPCC出向を終え、出向元に復帰して早7年近くが経過しようとしています。復帰後はその貴重な経験を活かして、知的財産部門において特許調査業務に携わっています。

松下電工株では特許庁の行動計画にある特許審査迅速化・効率化に協力すべく、出願前調査実施率及び先行技術文献開示率100%を目指しており、私の部署ではその関連調査業務を一手に引き受けております。いわばIPCCの皆さんと日々対決していると言えるかもしれません。

(それにしても、自社出願での拒絶査定割合がもう少し減らないのか！というお叱りの声が聞こえそうですが...)

IPCCでの生活を振り返って(勤務以外で)楽しかった、あるいは思い出に残っているのは、サークル活動など様々な活動に参加できた事です。私はパソコン(PC)同好会と合唱団に所属し、After 5を中心に趣味の充実を図る事ができました。

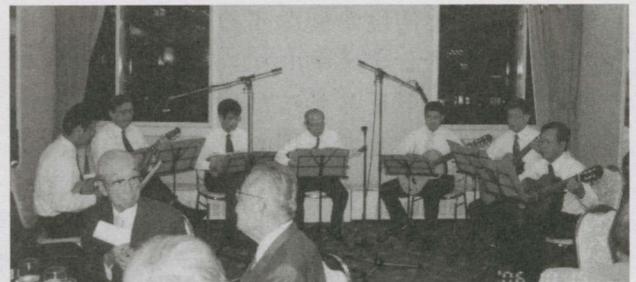
まずPC同好会ホームページ(HP)の「私の趣味紹介」への投稿依頼を機に、デジカメやHP作成に関する知識習得を図りつつ、私のHP作成第一号となる「ワインオープナー」に関するページ(<http://yumc.mydns.jp/inohaya/wineopn/>)を投稿しました。さらにはこの経験を活かして合唱団HPの作成を引き受け、活動紹介～部員勧誘のページ(<http://yumc.mydns.jp/inohaya/ipcc/Main.htm>)を作りました。

合唱団では、事前練習用に合唱譜をMIDIデータ化し、個人でのパート練習ツールとして使うようになり、パソコンミュージックの世界にも足を踏み入れました。

それと時期を同じくして、大学時代のサークル(マンドリンクラブ)の同窓会が開かれた際にそこでもHP開設が話題に上り、当時単身赴

任中で割合に時間の余裕があった私にそのお鉢が回ってきた結果、正式にHP開設に至りました。このHPはMIDI等も含めて現在もなお増殖中です。[\(http://homepage3.nifty.com/inohaya/yumc/\)](http://homepage3.nifty.com/inohaya/yumc/)

このマンドリンクラブのHPを媒介として、今度は大学の同窓会支部理事会でクラブの先輩との出会いがあり、その結果OBメンバーによるマンドリンアンサンブルを平成17年春に立ち上げることができました。それ以来、毎年秋に開催される支部総会後の懇親会にて演奏する機会を得ることになりました。今年は2回目で、その時の写真を以下に紹介します。今回は「あざみの歌」「マイ・ウェイ」「学生時代」の3曲を演奏し、出来映えはご想像にお任せしますが、これに懲りず来年もまた挑戦しようということで次の練習曲の選定が終わったところです。



筆者(演奏者左から2番目)

このようにIPCC在団中新たに経験したことが、その後のパーソナルライフに大いなる影響を与えてくれました。昔から好きだった音楽と、今後一層可能性が広がって行くであろうPC——これらを中心に将来迎えるであろう定年生活に向けてエンジョイしていきたいと考えています。現在お勤め中の皆さんも、お仕事はもちろんですが、今後の人生を楽しむためのきっかけ作り発見という点からも、有意義なIPCC生活を送られることを祈って止みません。